

強い農業づくり交付金

もうかるブランド推進課

農林水産総合技術支援センター経営推進課

強い農業づくり交付金事業

「みのるファーム株式会社」の高度環境制御栽培施設の整備概要

1 強い農業づくり交付金事業について

園芸産地における農産物の高付加価値化や生産性の向上による産地の収益力の強化のために必要な、集出荷貯蔵施設、処理加工施設、低コスト耐候性ハウスや複合環境制御装置などの生産技術高度化施設の整備を支援することで、競争力のある園芸産地づくりを推進する。

2 整備施設の概要

みのるファーム(株)はみのる産業(株)と地元農家とで組織され、低コスト耐候性ハウスを新設しミニトマトの高収量生産モデルの実証と普及を図るとともに、ミニトマト栽培の省力化のための機械化体系の開発にも取り組んでいく。

3 事業の概要

メニュー	施設区分	補助率	事業費	補助金
産地競争力の強化	生産技術高度化施設	1 / 2	226,800	105,000

4 施設の概要

- ①低コスト耐候性ハウス：高軒高ハウス 5,440m²
高度環境制御装置 1台
養液栽培設備 一式
- ②栽培品目：ミニトマト
- ③設置場所：名西郡石井町石井浦庄字諏訪451他

5 取組内容

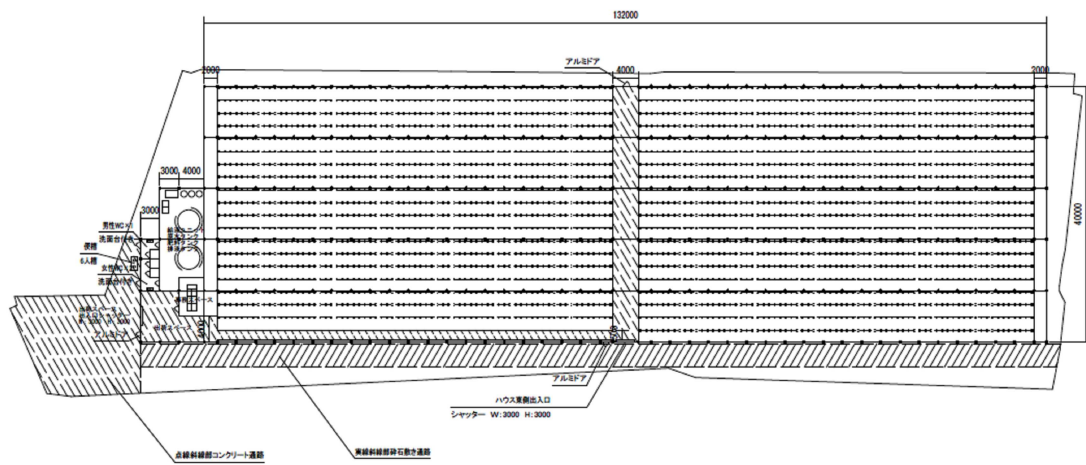
- ①高軒高ハウスにおいて、高度環境制御装置を用い高収量かつ周年安定生産による次世代ミニトマト栽培の実証
- ②周年安定供給体制を活かした契約取引を中心とした高収益経営モデルの実証
- ③省力機械開発によるミニトマトの機械化体系の検討

6 成果目標

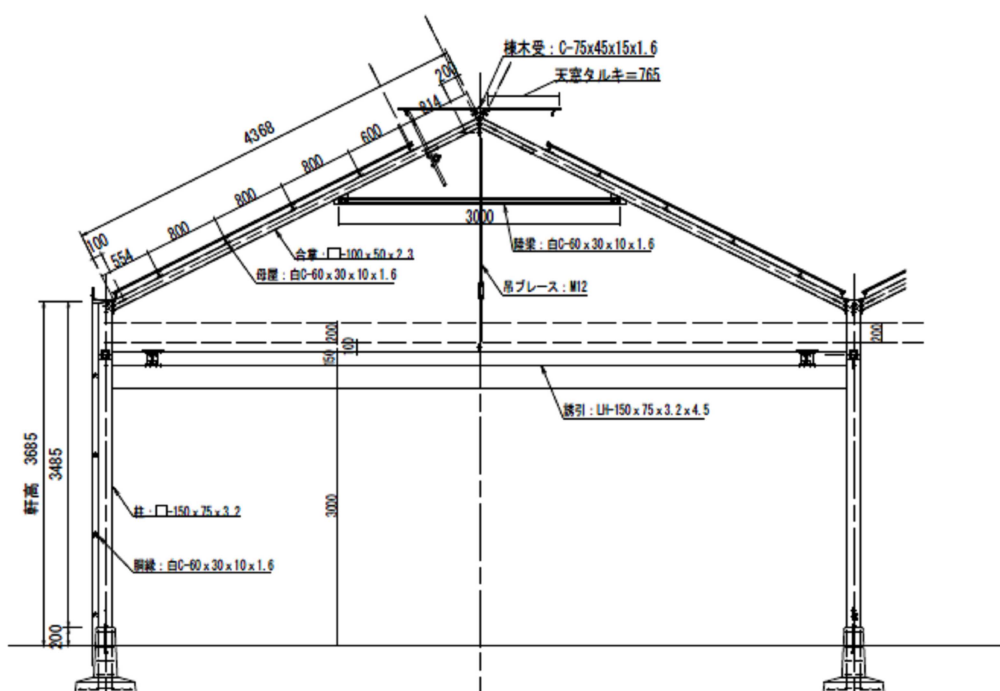
- ①高収量生産の実証 10 t / 10 a (県基準) → 17.5 t / 10 a (目標28t)
- ②上位規格品の増加 92.4 t のうち13.9 t (15%)
- ③契約販売の増加 92.4 t のうち47 t (51%)

【高度環境制御栽培施設】

○施設平面図



○施設立面図



○イメージ写真 「ハウス施設」



平成29年度強い農業づくり交付金事業
「ほのか株式会社」のライスセンターの整備概要

1 整備施設の概要

小松島市坂野地区においては、水稻生産者の高齢化や減少により、地域の担い手が個々に引き受ける水田面積は増えるものの、面的集約ができていないため、効率的な作業が行えない状況にある。

そこで、地域の担い手による新規法人を設立し、担い手の減少と農作業負担の軽減化への対策として、栽培管理作業の見直しや調製処理作業時間の削減を図るとともに、需要に応じた米の生産のための水田農業経営における拠点として乾燥調製施設の整備を行う。

【事業の概要】

強い農業づくり交付金事業

(単位：千円)

メニュー	施設区分	補助率	事業費	補助金
産地競争力の強化	乾燥調製施設	1/2	199,999	92,592

【施設の概要】

乾燥調製施設 建屋 444㎡

- ・荷受設備（9 t/時間）
- ・放冷タンク（10 t×7基）
- ・米選機（6インチ対応×2台）
- ・色彩選別機（2.1 t×4台）
- ・排塵、集塵設備（一式）
- ・栽培品目：水稻（主食用米、飼料用米）
- ・循環型乾燥機（10 t×7基）
- ・粃摺り機（6インチ×2基、6 t/時間）
- ・貯留タンク（一式）
- ・フレコンスケール（3台）
- ・設置場所：小松島市坂野町

【取組内容】

- ①県下でも最大規模を有する水稻の法人経営体が設立 受益面積150ha
- ②集積する農地面積のうち、新たに飼料用米を23ha作付け（12%増加）
- ③農地中間管理機構を活用したほ場の面的集積による作業の効率化
- ④拠点施設整備等、作業の集約化による労働時間の削減

【成果目標】

- ・10aあたり労働時間の削減
24.4時間 ⇒ 17.3時間
- ・水稻作付面積のうち新規需要米が占める面積割合
9.1%（19.5ha/215.7ha） ⇒ 21.1%（42ha/198.8ha）